

長野県の働き方改革の取組状況

参考 2-1

労働雇用課

職場環境改善促進事業

多様な働き方を導入・実践し、従業員が仕事と家庭を両立しながら働き続けることのできる職場環境づくりを推進するため、県内企業に対し職場環境の改善の具体的な提案やアドバイス、社会保険労務士等の専門家派遣及び企業の好事例を幅広く情報発信し、人材の確保・定着につなげます。

【事業の実施状況】

<事業開始時期> 平成25年10月より事業を開始

<訪問企業数> 11,578社（平成29年12月1日現在累計）

<制度導入企業数> 223社（ ）

社員の子育て応援宣言登録制度

企業・事業所のトップの方から、従業員が仕事と子育ての両立ができるような、「働きやすい職場環境づくり」の取組を宣言してもらう制度。仕事と子育ての両立についての理解を深め、働きやすい職場環境づくりを進めるきっかけを推進します。

【事業の実施状況】

<制度開始時期> 平成19年5月より制度を開始

<登録事業所数> 1,176事業所（平成29年12月1日現在累計）

<目標> 2,000事業所（平成31年度末まで）

職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度

仕事と家庭の両立ができる職場環境の改善や雇用の安定を進め、従業員がいきいきと働き続けられるよう短時間正社員制度など多様な働き方等の制度を導入し、実践的な取組を行っている「一歩進んだ」企業のみが認証される長野県の制度。

【事業の実施状況】

<制度開始時期> 平成27年7月より制度を開始

<認証企業数> 77社（平成29年12月1日現在累計）

<目標> 200社（平成31年度末まで）

働き方改革の気運醸成事業

自然と共生し心豊かな暮らしができる長野県ならではの多様な働き方・暮らし方の創造・定着を図り、県内で暮らし、働くすべての人が、自らの能力を発揮し、人生を楽しむことができる社会づくりへの気運を高めます。

【事業の実施予定】

働き方改革シンポジウム

日時：平成29年2月17日（金）14時から16時30分まで

会場：勤労者女性会館 しなのき（長野市西鶴賀町1481-1）参加者数：230名

主催者等：主催 長野県

共催 長野県働き方改革・女性活躍推進会議

構成団体：長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会

長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会

日本労働組合総連合会長野県連合会、長野労働局、長野県

【平成29年度】働き方改革シンポジウム（予定）

日時：平成30年2月15日（木）13:30-16:00

場所：長野市芸術館

「一人多役」型の地域社会づくり事業

【平成 28 年度実施事業】※「一人多役」とは地域社会において一人で複数の役割を担うこと

「一人多役」型の働き方や暮らし方の実践者 40 人にヒアリング調査を実施し、「一人多役型」実践者事例集を作成し、多様な働き方・暮らし方として幅広く発信しました（平成 29 年 2 月発行）。また、「一人多役」型の実践のための各種支援策を整理し、ホームページ上で発信しました。

- ・事例集の発行 平成 29 年 2 月末（4,000 部発行）県内外の移住相談窓口に配付・活用

【平成 29 年度実施事業】

「一人多役」型の働き方や暮らし方による地域社会の仕組みづくりのため、モデル地域（北信地域）において、行政・一人多役実践者・地元事業者等による研究会を開催し、平成 30 年度以降の支援策を検討しました。

今後も引き続き、長野県ならではのライフスタイルとして発信し、地域に人材を呼び込む支援をしていくほか、企業で働く人も生きがいを持って働き・暮らすモデルケースづくりと情報発信を実施していきます。